

第12回おもしろ理科出前教室 伊台小学校

講師:愛媛建設コンサルタント 地質部門長 増田 信先生
内容:大地のつくり 実施日:11月2日 実施学年:5年生

「地面の下はどうなっているのだろう」伊台小学校の地下を3Dの映像にして教えていただきました。礫・砂・泥の積もり方や地層のでき方の実験を通して理解することができました。地面の下っておもしろい!!



- 今日はあまり知らない地面の中について勉強しました。地層の実験はすごく分かりやすかったです。どろを実際にさわってみると、さらさらでした。楽しく勉強ができたので、地質の勉強を早くやりたくなりました。
- 私は、メスシリンダーに土を入れる実験が心に残りました。土を入れていくとしまもように分かれていったのですごいなと思いました。ふだんは何気なく土を見ているけど、今回勉強したので、れき・砂・どろのどれなのか地面を見て考えてみたいです。
- 地層がとてもきれいに見えてびっくりしました。私は山がいっぱいあるところに住んでいるので地層ができているんだろうなと思いました。実際に、伊台小の地層を見る事ができて「こんなふうになっているんだ」と感じました。今度習う地層の勉強をしっかりしたいです。
- れき、砂、どろに水を加えると違う性質になることを初めて知りました伊台小の地形を3Dで見たのも心に残りました。校舎の下は、砂が多かったです。
- 私は、地下のことなんか考えたことがなかったけど、今回の教室で地面のことをもっと調べたくなりました。